

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称		第1回川島町地域公共交通会議
開 催 日 時		令和8年7月16日（木）午後2時から3時20分まで
開 催 場 所		川島町地域活動センターイースト 2階 第1・第2会議室
議 題		(1) 令和8年度地域公共交通施策の概要について (2) 高校生公共交通プロモーション動画について (3) バスマチスポット・まち愛スポットの登録について (4) 地域公共交通計画策定調査業務委託について (5) かわみんタクシー制度の見直しについて (6) その他
公開・非公開の別		公 開（傍聴者1名） ・ 非公開 ・ 一部非公開
非 公 開 の 理 由 （非公開の場合のみ）		
出席者	委 員	橋本委員、飯島委員、中澤委員、草野委員、谷舘委員、藤田委員、荒井委員、野房委員（代理：柴山委員）、大嶋委員、佐藤委員、鈴木委員、喜多川委員、久保田委員、坂本委員
	事務局職員	政策推進課 小久保課長、木村主査、大野主任
配 布 資 料		会議次第、委嘱状、資料1～10、かわみんタクシーパンフレット
審議会等の内容・概要		
1 開 会 2 委嘱状の交付 3 自己紹介 4 町長あいさつ 5 会長・副会長選出 川島町地域公共交通会議設置要綱第4条に基づき、委員の互選により、会長に埼玉大学大学院理工学研究科 久保田 尚 氏、副会長には会長の指名により、川島町副町長 鈴木 克久 氏が選出された 6 議 事		

(事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明する。なお、会議公開は議事より行うこととし、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。)

会 長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。橋本委員、飯島委員に願うする。

- (1) 令和8年度地域公共交通施策の概要について
(事務局にて資料3、4を用いて説明。)

質疑・意見等なし

- (2) 高校生公共交通プロモーション動画について
(事務局にて資料5を用いて説明。)

会 長：動画を公開したのはいつごろか。また、視聴数の把握はできるか。

事務局：7月から動画を公開している。

視聴数については、集計機能を用いて把握できるため、次回の会議において報告させていただく。

委 員：制作した動画を、いかに見てもらうか、知ってもらうかが重要である。
様々な媒体での活用を検討していただきたい。

また、2分程度の短い動画であるため、プッシュ型で、目に触れる機会をつくるのが大切かと思われる。

バス会社やタクシー会社の方も委員の構成員であるため、車内掲示における周知について検討していただきたい。

事務局：1点目のご意見については、庁舎内での放映や町で開催する会議、イベント等において積極的に周知を図っていく。

2点目の事業者との連携については、東武バス及びタクシー運行事業者と調整する。

委 員：民生委員の活動の中で、地域の集会所を会場として高齢者の方を対象とした講習会を実施しているため、その中で参加者に見てもらう機会を設けることができるのではないか。

事務局：民生委員の活動や社会福祉協議会の事業など、健康福祉課と連携した中で動画の発信方法を検討する。

委 員：学生向けの動画(東武バス編)に関しては、高校への進学タイミングでPRできれば、より効果的と思われる。

事務局：学校での周知方法についても、関係機関と調整を図る。

また、アンケートの中で、「通学手段が高校進学における学校選びに影響がある」と答えた学生が多かったこともあるため、進路を決める前の中学2年生の時期から周知をできればよいと考えている。

(3) バスまちスポット・まち愛スポットの登録について

(事務局にて資料6を用いて説明。)

会 長：現在バス待ちスポットとして登録されている八幡団地バス停について、利用状況等把握していることはあるか。

事務局：地域活動センターウエストの方からは、主に夏の暑さや冬の寒さを避けるために利用している方がいると伺っている。

(4) 地域公共交通計画策定調査業務委託について

(事務局にて資料7～資料9を用いて説明。)

委 員：地域公共交通計画の見直しにあたり、懸念点が生じた場合には、国や県の担当課に相談をいただければ、関連機関と連携して情報共有や情報提供などの支援ができる。

会 長：ぜひ国や県の方にも協力をお願いしたい。

委 員：資料7で示されている、新たな地域内公共交通の導入に向けた検討は、既存のかわみんタクシー制度だけでなく新たな制度も含めた検討ということか。

事務局：ご認識のとおり。

次回以降の会議においては、受注者にも参加していただく予定である。

(5) かわみんタクシー制度の見直しについて

(事務局にて資料10を用いて説明。)

委 員：かわみんタクシー制度がスタートして年数が経過している。かわみんタクシーの駅への乗入れだけでなく、制度自体の見直しも検討する必要があると思う。既存の制度自体の見直しについても検討することは可能か。

会 長：分科会では、駅への乗り入れだけでなく、既存の制度の在り方についても検討を予定している。分科会での検討を基に、会議の議題としていく。

(6) その他

事務局：議事5において、承諾いただいた分科会について、8月か9月に第1回会議の開催を予定している。

受注者との調整状況を踏まえての開催となるため、改めて案内する。

6 閉 会

署

名

橋 本 清

飯 島 久 美 子